

傷あと・ やけどのあとに

小林製薬

アットノン[®] ローション

広範囲の
傷あと
にも

きず・やけどのあととの皮ふのしこり・
つっぱり(顔面を除く)、乾皮症

販売名:アットノン L 第2類医薬品



イメージ図

アットノン[®] ローション

第2類医薬品

特徴

1. へパリン類似物質の3つのはたらきにより傷あとを改善していきます
2. 伸びの良いローションタイプなので、広範囲の傷あとや、かきむしって残った傷あとにもおすすめです

使用に際して、この説明書きを必ずお読みください。また必要なときに読めるよう大切に保管してください。使用期限(パッケージ側面およびボトル底面に記載)を過ぎた製品は使用しないこと

⚠ 使用上の注意

- ☒ してはいけないこと (守らないと現在の症状が悪化したり、副作用が起こりやすくなる)
1. 次の人は使用しないこと 出血性血液疾患(血友病、血小板減少症、紫斑病など)の人
 2. 次の部位には使用しないこと 目や目の周囲、粘膜(例えば、口腔、鼻腔、膣など)

- ▣ 相談すること 1. 次の人は使用前に医師、薬剤師または登録販売者に相談すること (1) 医師の治療を受けている人 (2) 薬などによりアレルギー症状を起こしたことがある人 (3) 湿潤やただれのひどい人
2. 使用後、次の症状があらわれた場合は副作用の可能性があるので、直ちに使用を中止し、このパッケージを持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

関係部位	症 状
皮ふ	発疹・発赤、かゆみ、はれ

3. 5~6日間使用しても症状がよくならない場合は使用を中止し、このパッケージを持って医師、薬剤師または登録販売者に相談すること

効能・効果 きず・やけどのあととの皮ふのしこり・つっぱり(顔面を除く)、ひじ・ひざ・かかと・くるぶしの角化症、手指の荒れ、手足のひび・あかぎれ、乾皮症、小児の乾燥性皮ふ、しもやけ(ただれを除く)、打身・ねんざ後のはれ・筋肉痛・関節痛

用法・用量 1日1~数回、適量を患部にすりこむか、又はガーゼなどにのばして貼る

- **使用前によく振ること** <用法・用量に関連する注意> (1) 使用のつどキャップをしっかりとしめること (2) 小児に使用させる場合には、保護者の指導監督のもとに使用されること (3) 目に入らないように注意すること。万一、目に入った場合には、すぐに水またはぬるま湯で洗うこと。なお、症状が重い場合には、眼科医の診療を受けること (4) 外用にのみ使用すること ● **出血のある傷口には使用しないこと**(血が止まりにくくなることがある) ● **顔面にあるやけどのあと・傷あと・かさぶたには使用しないこと** ● **患部を清潔にしてから使用すること**

成分・分量 100g中 へパリン類似物質 0.3g 添加物として、d,l-ビロリドンカルボン酸Na、パラベン、エト酢酸Na、BHT、セトステアリルアルコール、ポリソルベート60、ポリオキシエチレンベヘニルエーテル、ミリスチン酸イソプロピル、プロピレングリコール、ジイソプロパノールアミン、香料、pH調節剤を含有する

Medicine for Scar
外皮用薬

有効成分へパリン
類似物質のはたらき

血行促進作用

血流の循環を良くして、皮ふの新陳代謝を促進します

抗炎症作用

皮ふの炎症を鎮めて、皮ふ自体の正常化機能を回復させます

水分保持作用

角質に水分を保持させ、柔軟性を取り戻します

保管および取扱い上の注意 (1) 直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に密栓して保管すること (2) 小児の手の届かない所に保管すること (3) 他の容器に入れ替えないこと(誤用の原因になったり品質が変わる)

副作用被害救済制度

☎ 0120-149-931

MADE IN JAPAN

発売元 小林製薬株式会社
〒541-0045 大阪市中央区道修町4-4-10
製品のお問合せ先(お客様相談室)
☎ 0120-5884-01
受付時間 9:00~17:00 (土・日・祝日を除く)
ホームページ <http://www.kobayashi.co.jp>

製造販売元 株式会社 金冠堂
〒154-0024 東京都世田谷区三軒茶屋1-34-14